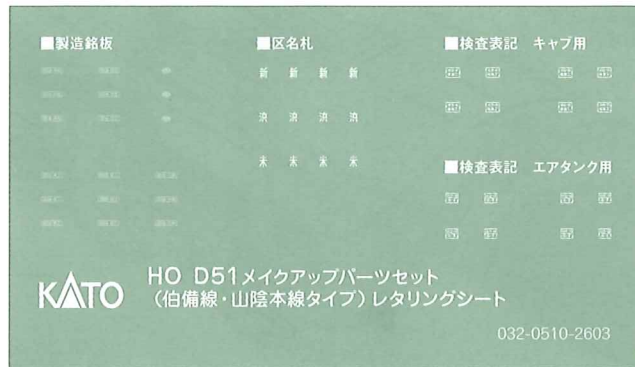


レタリングシートの貼り方

レタリングシートは、いずれもお好みのものを選んで貼ってください。
 カッターナイフなどを使用する際は、手指などを傷つけないよう十分にご注意ください。

1. 車両の転写位置の油分やヨゴレを乾いた布などで拭き取り、レタリングシートの必要部分をカットします。
2. レタリングシートの転写部分が透明保護シートに付いていることを確かめながら、リリースペーパーをゆっくりとはがします。(転写部分がリリースペーパーに残ってしまった場合は、透明保護シートを元に戻し再びはがす作業を繰り返してください)
3. 転写位置に置き、透明保護シートの上からボールペンなどで軽くこすって転写します。定着を確認してから、透明保護シートをゆっくりとはがします。
4. 最後にフィルムの上にあててあるリリースペーパーを、写した文字の上にあててボールペンなどでこすり文字を定着させます。失敗した場合や貼り替えたい時には、文字の上にセロハンテープを貼ってこすれば簡単にはがすことが可能です。

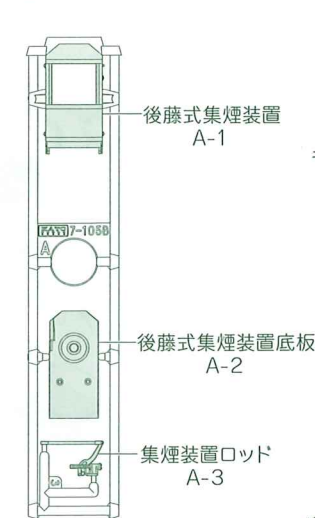


ご使用前に

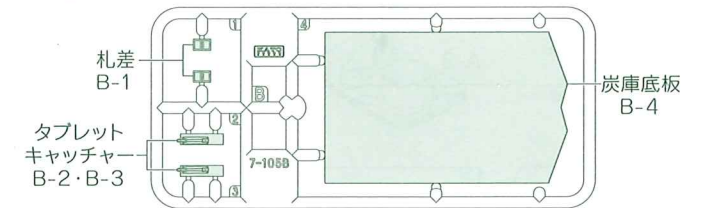
このたびは、KATOの(HO)D51メイクアップパーツセット(伯備線・山陰本線タイプ)をお求めいただきまして、誠にありがとうございました。本製品は、(HO)D51標準量産形(品番1-203)を伯備線・山陰本線仕様カスタマイズできるパーツセットです。お好みに応じて地域ごとに異なる装備の再現をお楽しみください。

セット内容

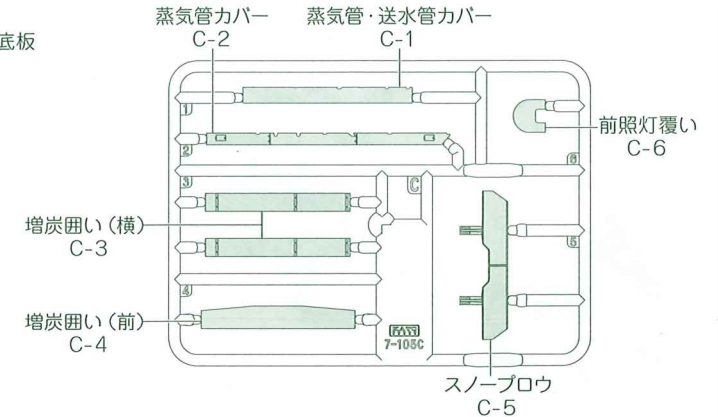
●ランナーA × 2



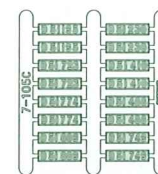
●ランナーB × 2



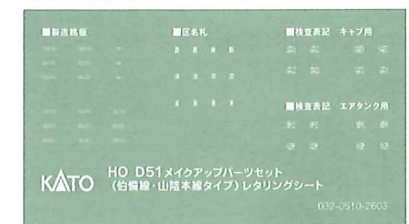
●ランナーC × 2



●ナンバープレート × 2



●レタリングシート × 1



KATO 株式会社 関水金属 〒161-0031 東京都新宿区西落合1-24-10

ご不明な点は右記までお問い合わせください。●KATOお客様サービス係 Tel.03-3954-2503
 製品についてのお問い合わせはお買い求めの販売店にご相談ください。

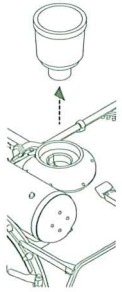
■ 部品の取り付け方法

部品はカッターナイフなどで切り残しがないようていねいに切り取り、ナンバープレートはお好みの番号のものを押し込んで取り付け、それ以外は下記の説明を参照して取り付けてください。

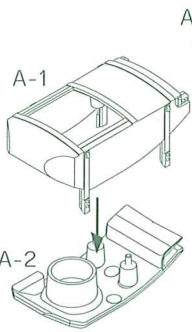
カッターナイフなどを使用する際は、手指などを傷つけないよう十分にご注意ください。

各部品はお好みに応じて塗装してください。また、取り付けには接着剤などを適宜ご使用ください。

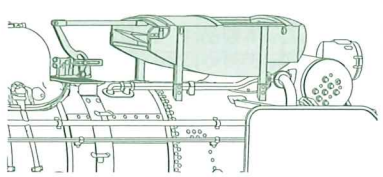
①組み付けてある煙突を車両から引き抜きます。



②図のように組み立ててゴム系接着剤などで接着して取り付けます。



A-3

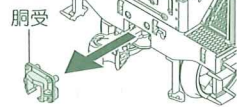


C-2の取り付け作業を行う際、逆転棒を取りはずすことが可能です。

逆転棒

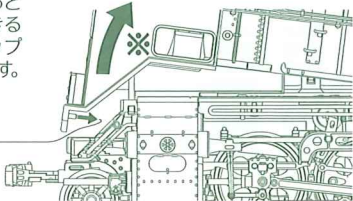
ステップ部品をはずす場合

①胴受をはずします（解放テコは、はずすことをお勧めします）。

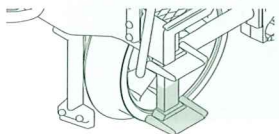


②デフ部分の※付近を持ってボイラーの前側を浮かせるとカバー上部に隙間ができるので、そこを通してステップ部品をはずすことができます。

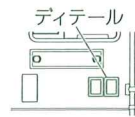
ステップ部品



スノーブローを取り付ける際は、ステップ両側の■部分をカットしてください。

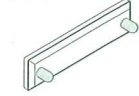


①車両のディテールを削り落とします。

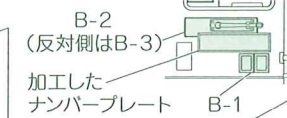


ディテール

②ナンバープレートの■部分を切り取ります。



③B-2（反対側はB-3）を押し込んで取り付け、②で加工したナンバープレート・B-1をお好みの位置にゴム系接着剤などで取り付けて完了です。



加工したナンバープレート B-1

ゴム系接着剤などで取り付けます。

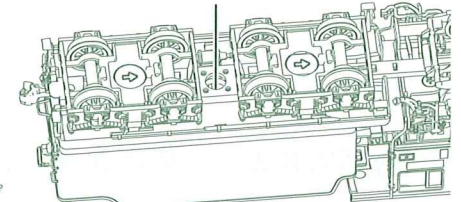
C-3 C-4

B-4

①車上子をテンダーの床下からはずします。

車上子

②テンダーの穴にドライバーなどを差し込んで石炭を押し出し、B-4と車上子を組み付けます。



石炭

③組み付けたB-4の上に大きめのラップを敷きテンダーを養生してから、別売の石炭<スモール(HO)> (品番24-574)をお好みの量に盛り、バラスト糊(品番24-391)で接着して完了です。